北海道における日本人の周遊・滞在の概要①

取得データ諸元

次の条件において北海道内で取得したアプリ利用者の位置情報を以下「アプリ利用旅行者」という。

◆利用スマートフォン用アプリケーション：
『ALKOO（あるこう）by NAVITIME』（ウォーキング・歩数計アプリ）（GPSデータ）

◆比較年：2021年と2019年（暦年）（※一部に2021年と2020年を比較）

◆対　象：①道内居住者（土日祝日・年末年始、お盆等・祝日との間となる飛び石連休の平日）
②道外居住者（全日）

◆取得位置情報（GPSデータ）：同一メッシュ内（１Km）に30分以上連続した滞在を１カウント

※　個人情報保護の観点から、サンプル数が１０人未満のメッシュは表示していない。

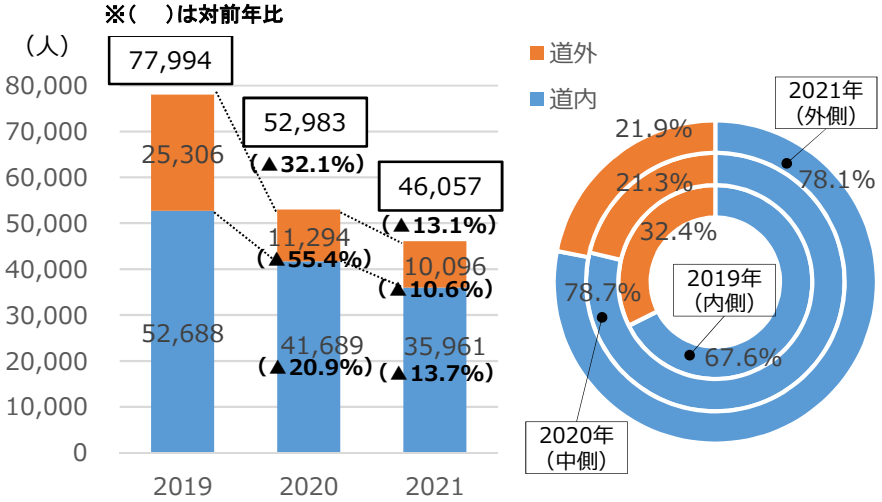
北海道における日本人の周遊・滞在の概要②

アプリ利用旅行者の状況

○　2021年の道内及び道外居住者のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して大幅に減少した。
　また、2021年と2020年の道内及び道外居住者のアプリ利用旅行者数比較でも、引き続き減少した。（図1）

○ 2021年と2019年の道内・道外の割合を比較すると、道内居住者より道外居住者が減少した。
　また、2021年と2020年の道内・道外の割合比較では、ほぼ横ばいとなった。　（図1）

図1.アプリ利用旅行者数および道内・道外割合（年別）
※本データ整理では日別のアプリユーザ数（延べ人数）を集計

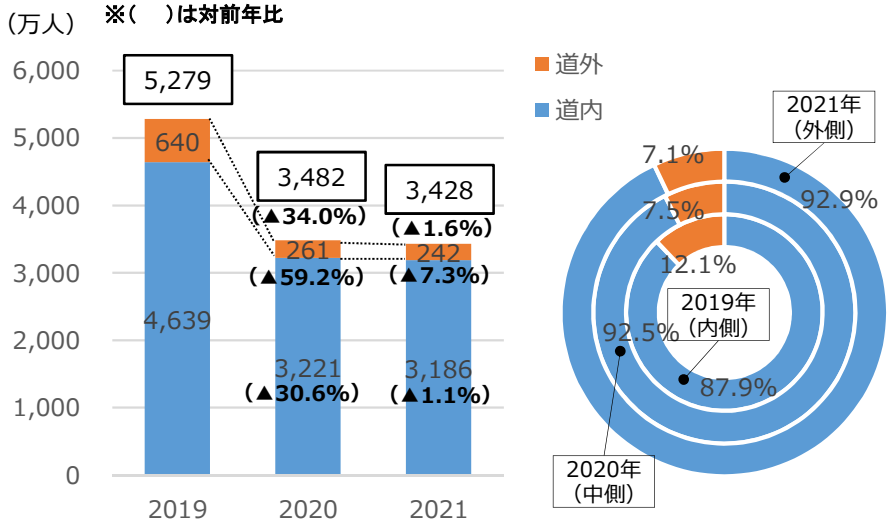


北海道観光入込客数（参考）

○　2021年の北海道の観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、2019年と比較して大幅に減少した。
　また、2021年と2020年の北海道の観光入込客数比較では、ほぼ横ばいとなった。　（図2）

○　2021年と2019年の道内・道外の割合を比較すると、道内客よりも道外客が減少した。
　また、2021年と2020年の道内・道外の割合比較では、ほぼ横ばいとなった。　（図2）

図2.北海道観光入込客数および道内・道外割合（年別・外国人は除く）



（出典：北海道「北海道観光入込客数調査報告書」から北海道開発局作成）

北海道における日本人の周遊・滞在の概要③

分析概要

＜2021年と2019年・2020年の比較による主な整理結果＞

- 2021年の道内および道外居住者のアプリ利用旅行者数は、コロナ禍前の2019年と比較して大きく減少しており、道内居住者より道外居住者の減少が大きかった。（P4～P6参照）

- 2021年の道内および道外居住者のアプリ利用旅行者は、2020年と比較して、「道の駅」や「温泉施設」の他、全道各地の屋外施設等において増加となった。（P4～P6 参照）

- 2021年の道内および道外居住者の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月、4月、5月、12月は、増加となった。（P7参照）

- 道内居住者のアプリ利用旅行者の年間の１人あたり道内旅行回数は、4.7回/2019年、3.1回/2020年、2.6回/2021年と減少となった。（P21参照）

北海道における日本人の周遊・滞在の概要④

周遊・滞在の概況：全データ

①2020年と比較して、道の駅、公園・展望台等の屋外施設において、増加傾向となっている。（図4）
②振興局別では、2019年と比較すると宗谷の減少率が大きい。また、2020年と比較しても概ね減少しているが、日高、根室は若干増加している。（図5、図6）

アプリ利用旅行者数の増減率 ＝ （2021年の各メッシュのアプリ利用旅行者数－2019(2020)年の各メッシュのアプリ利用旅行者数） ／ 2019(2020)年の各メッシュのアプリ利用旅行者数

図3. アプリ利用旅行者数の増減率（2019→2021）

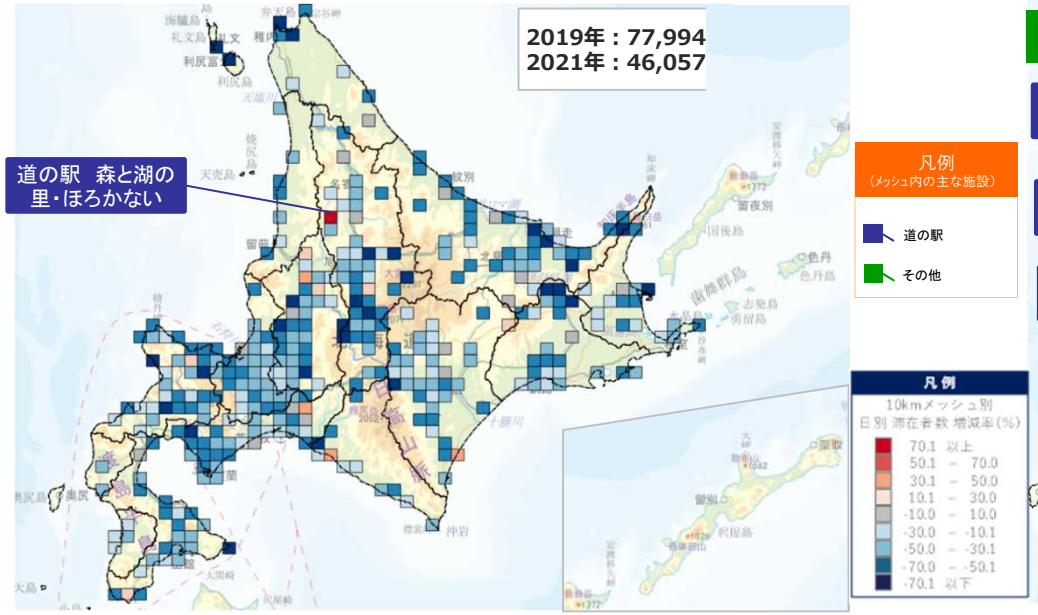
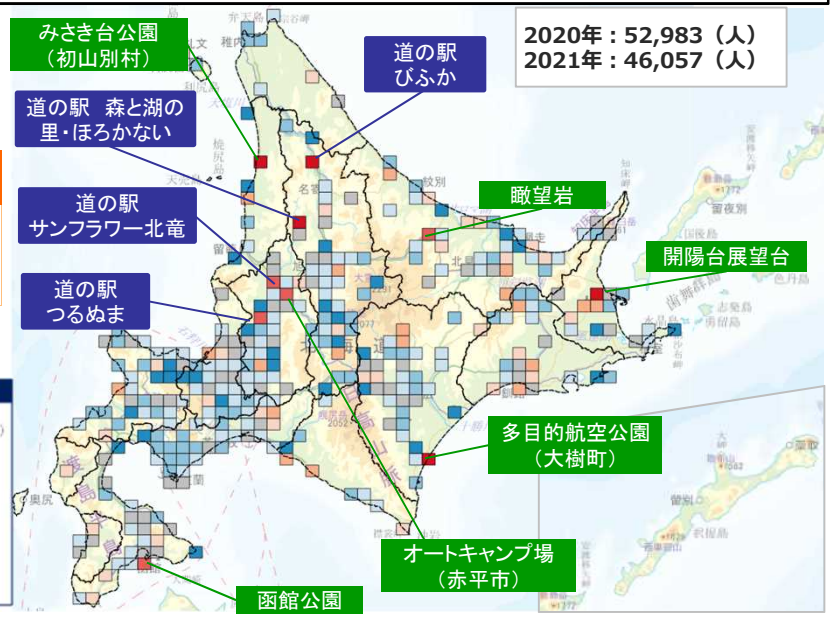


図4. アプリ利用旅行者数の増減率（2020→2021）



※対象年と比較して50.1%以上増加しているメッシュ内の主な施設を旗揚げしている。なお、メッシュ内の主な施設であるため、当該施設の入込みとは必ずしも一致しない

図5.　振興局別 アプリ利用旅行者数の増減率（2019→2021）

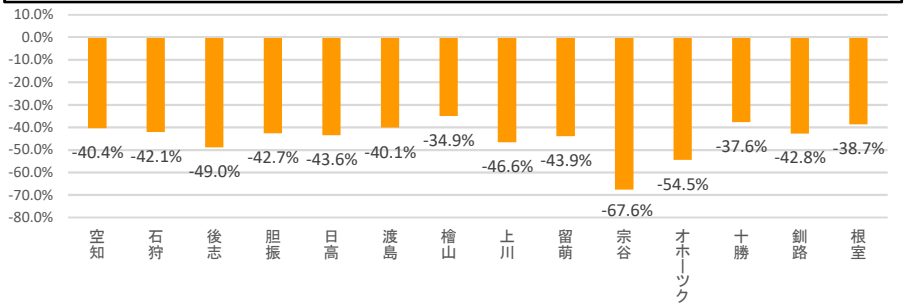
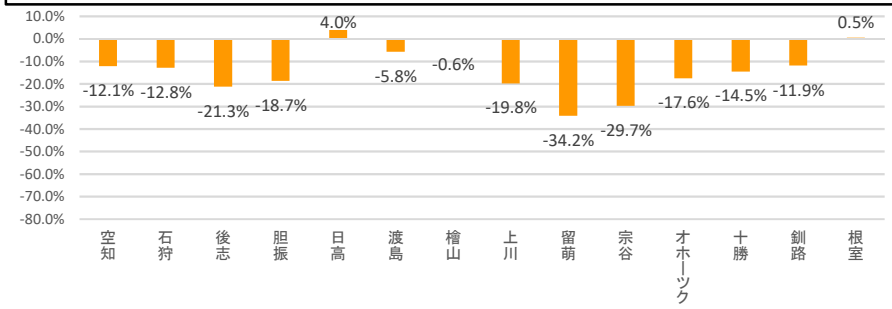


図6.　振興局別 アプリ利用旅行者数の増減率（2020→2021）



北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑤

周遊・滞在の概況：道内居住者

①2020年と比較して、道の駅、温泉施設等において、増加している。（図8）
②振興局別では、2019年と比較すると宗谷、オホーツクの減少率が大きい。また、2020年と比較しても概ね減少しているが、日高、根室は若干増加している。（図9、10）

$$\text{アプリ利用旅行者数の増減率} = \frac{\text{2021年の各メッシュのアプリ利用旅行者数} - \text{2019(2020)年の各メッシュのアプリ利用旅行者数}}{\text{2019(2020)年の各メッシュのアプリ利用旅行者数}}$$

図7. アプリ利用旅行者数の増減率（2019→2021）

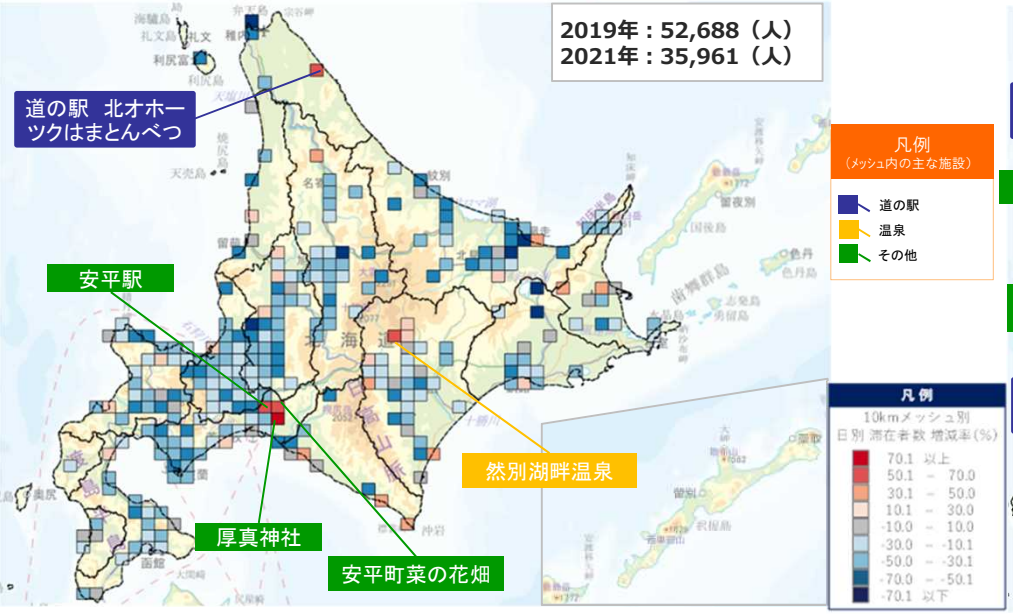
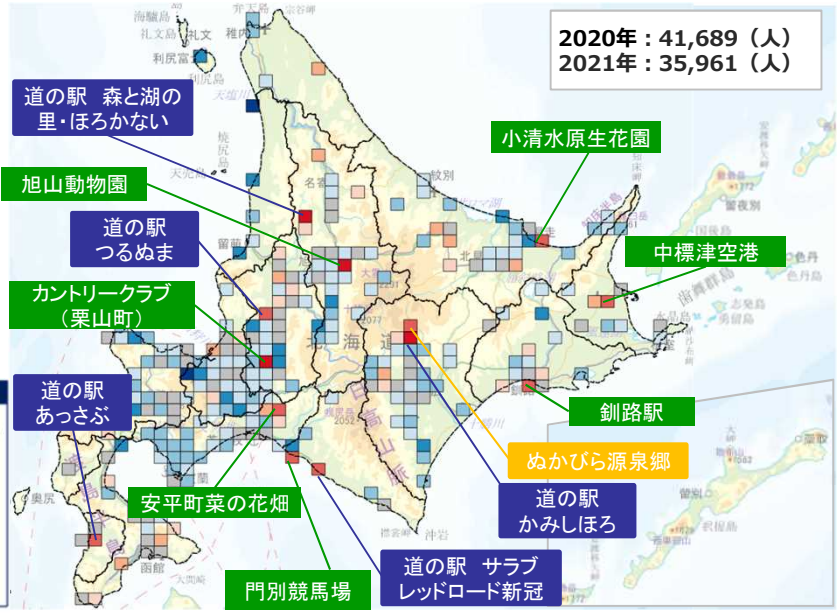


図8. アプリ利用旅行者数の増減率（2020→2021）



※対象年と比較して50.1%以上増加しているメッシュ内の主な施設を旗揚げしている。なお、メッシュ内の主な施設であるため、当該施設の入込みとは必ずしも一致しない

図9. 振興局別 アプリ利用旅行者数の増減率（2019→2021）

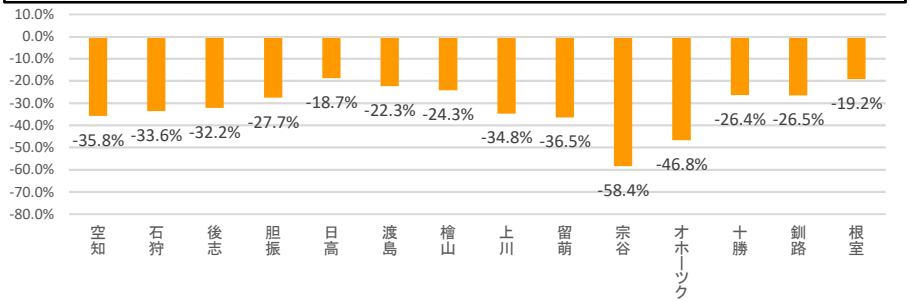
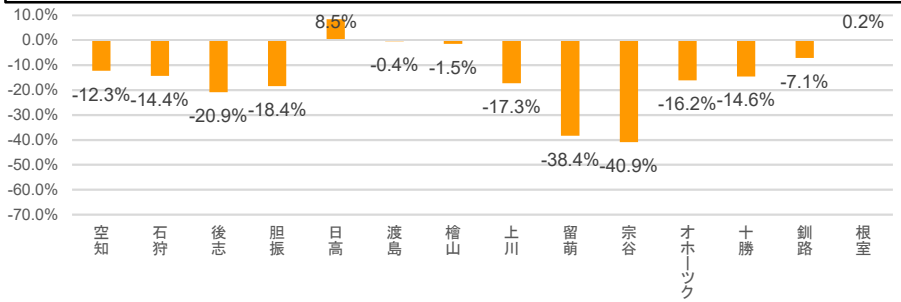


図10. 振興局別 アプリ利用旅行者数の増減率（2020→2021）



北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑥

周遊・滞在の概況：道外居住者

①2020年と比較して、展望台等の屋外施設において、増加している。（図12）
②振興局別では、2019年と比較すると、日高、宗谷において７割以上の減少率となっている。また、2020年と比較しても概ね減少しているが、桧山、根室は若干増加している。（図13、図14）

$$\text{アプリ利用旅行者数の増減率} = \frac{\text{2021年の各メッシュのアプリ利用旅行者数} - \text{2019(2020)年の各メッシュのアプリ利用旅行者数}}{\text{2019(2020)年の各メッシュのアプリ利用旅行者数}}$$

図11. アプリ利用旅行者数の増減率（2019→2021）

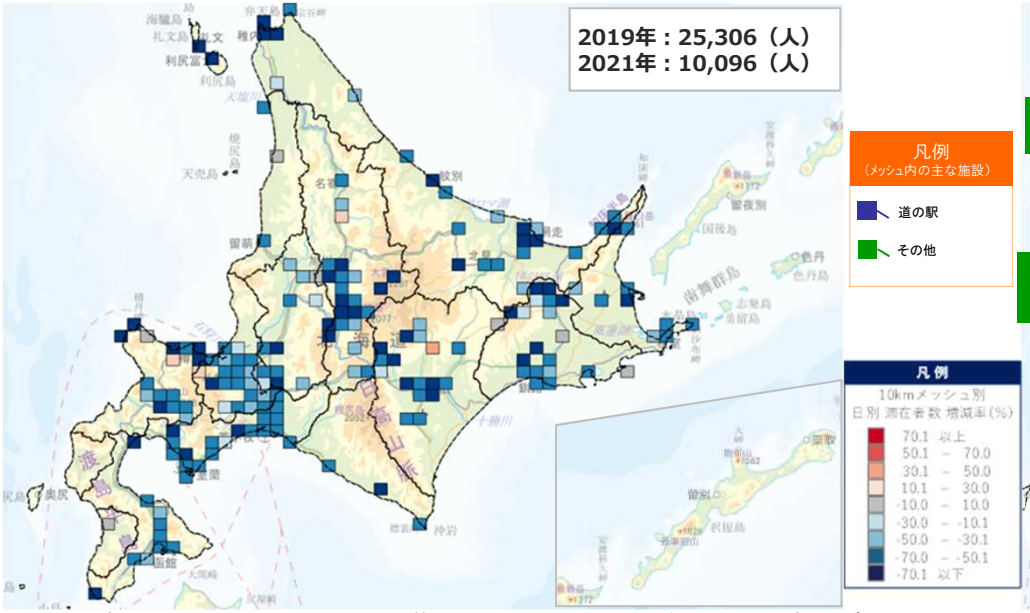
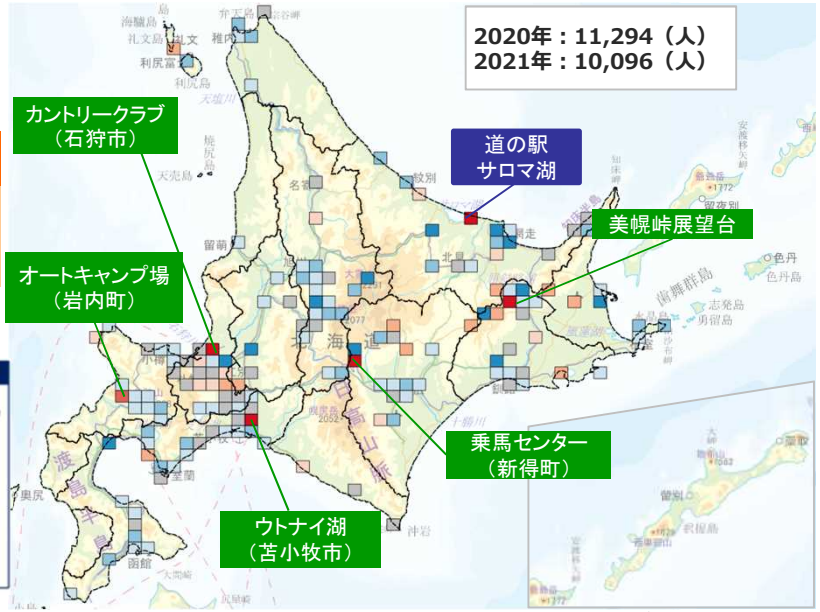


図12. アプリ利用旅行者数の増減率（2020→2021）



※対象年と比較して50.1%以上増加しているメッシュ内の主な施設を旗揚げしている。なお、メッシュ内の主な施設であるため、当該施設の入込みとは必ずしも一致しない

図13.　振興局別 アプリ利用旅行者数の増減率（2019→2021）

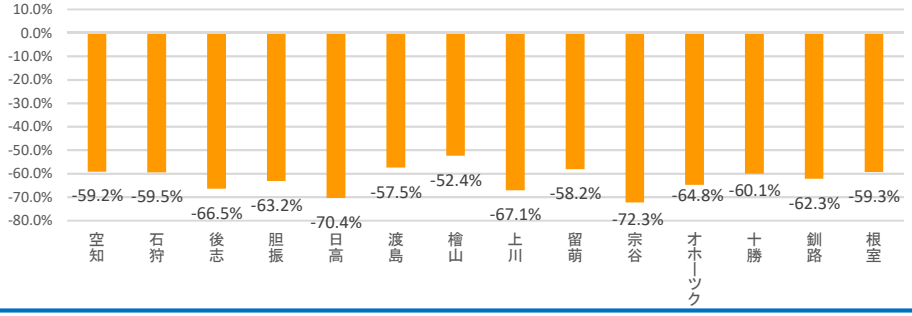
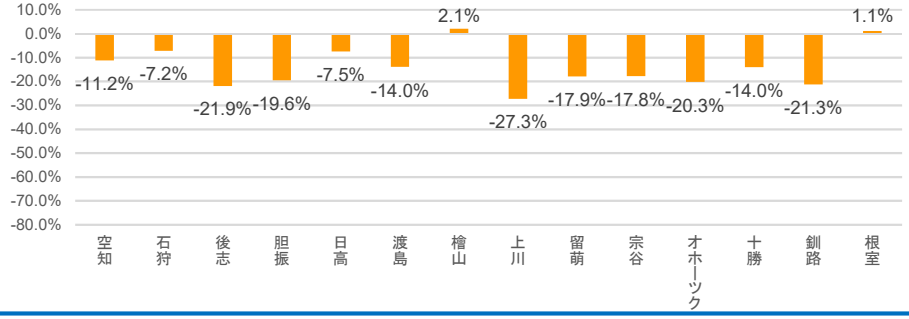


図14.　振興局別 アプリ利用旅行者数の増減率（2020→2021）



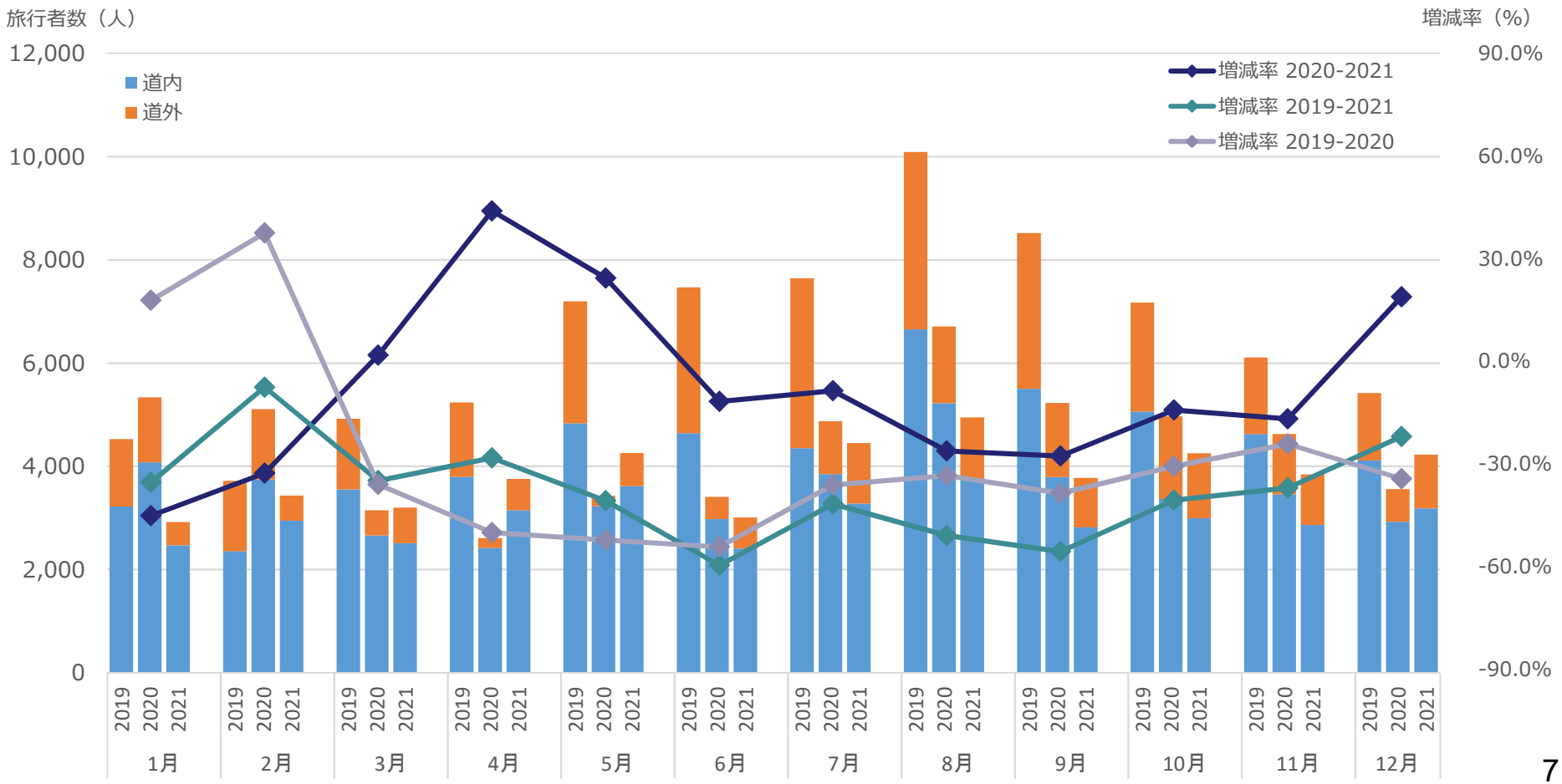
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑦

北海道　月別アプリ利用旅行者数（全体）

①2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月期に増加となったが、その後、減少し、12月期に増加した。（図15）

②2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、全ての月で減少した。（図15）

図15. 北海道 月別アプリ利用旅行者数（全体）



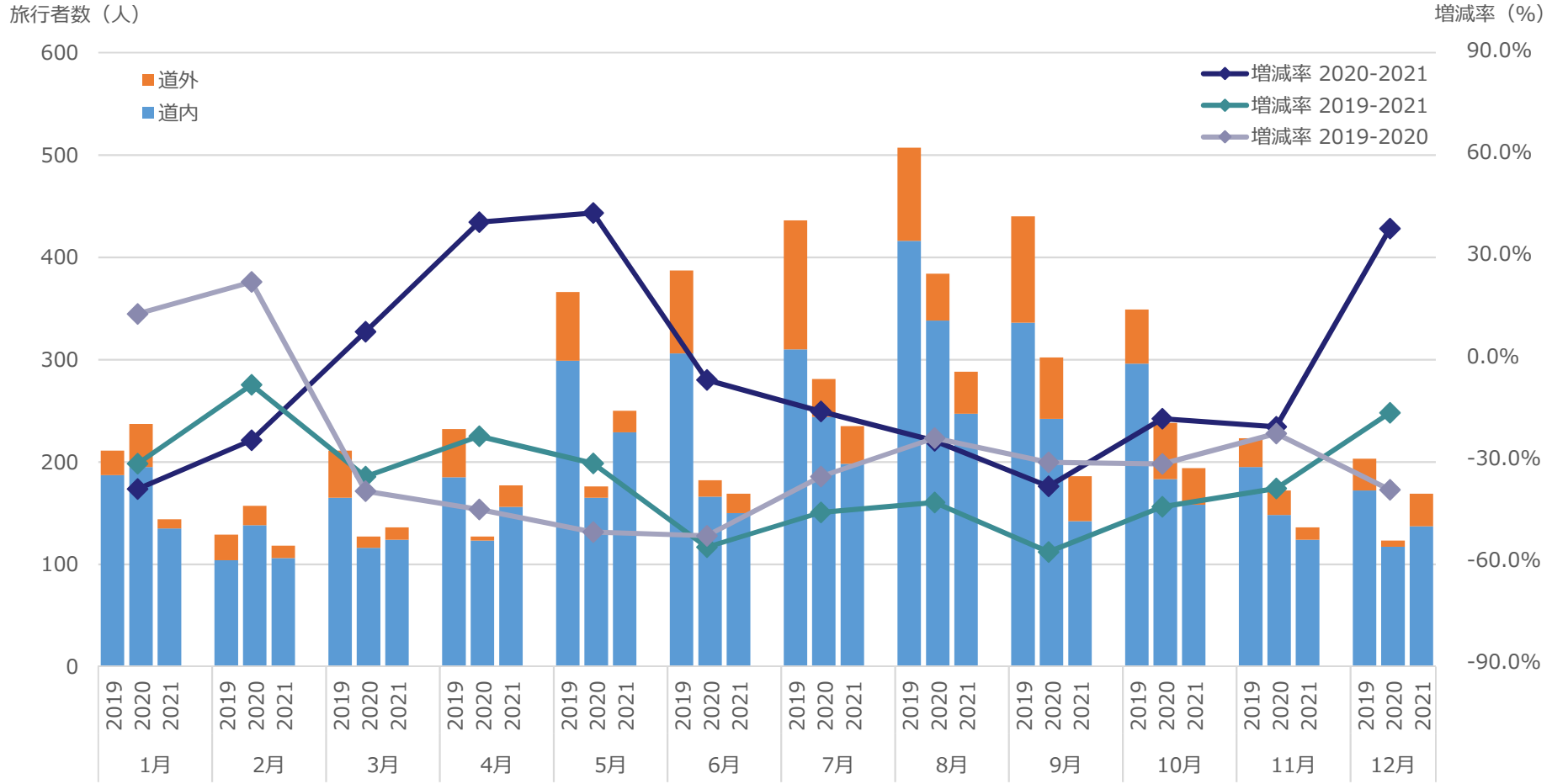
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑧

空知総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月期に増加となったが、その後減少し、12月期に増加した。（図16）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、全ての月で減少した。（図16）

図16. 空知総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



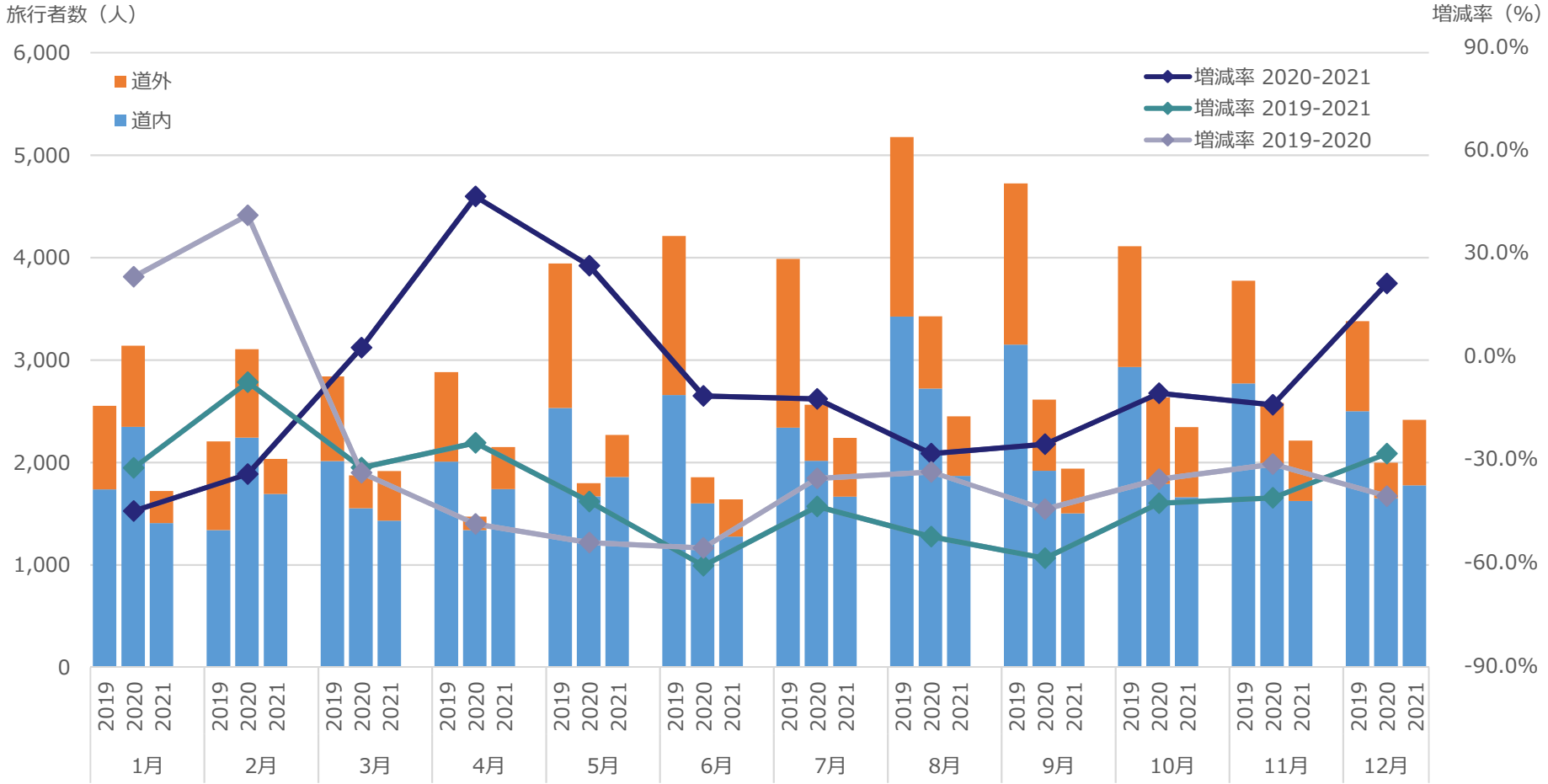
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑨

石狩振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月期に増加となったが、その後減少し、12月期に増加した。（図17）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、全ての月で減少した。（図17）

図17. 石狩振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



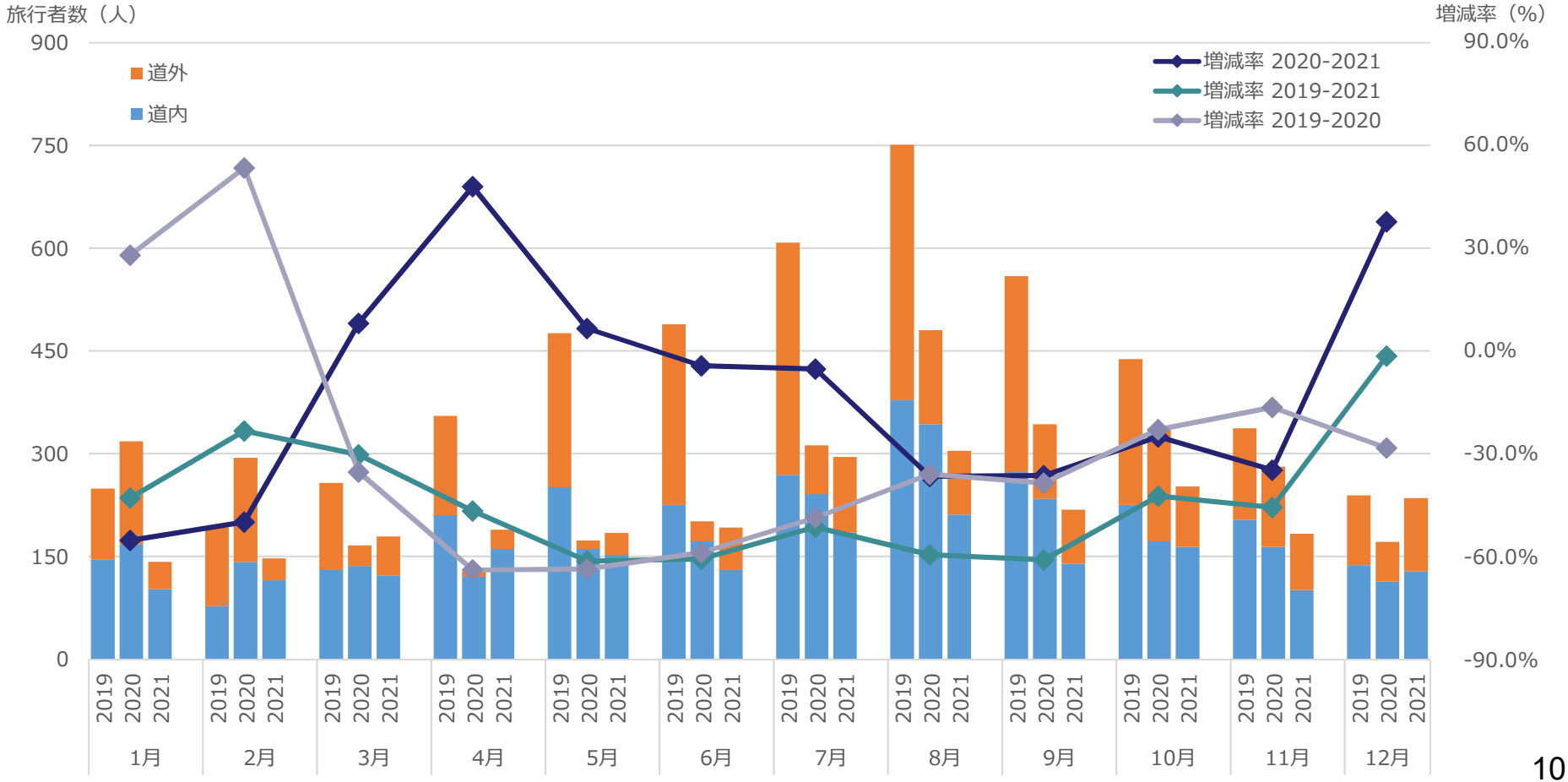
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑩

後志総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月期に増加となったが、その後減少し、12月期に増加した。（図18）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、全ての月で減少した。（図18）

図18. 後志総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



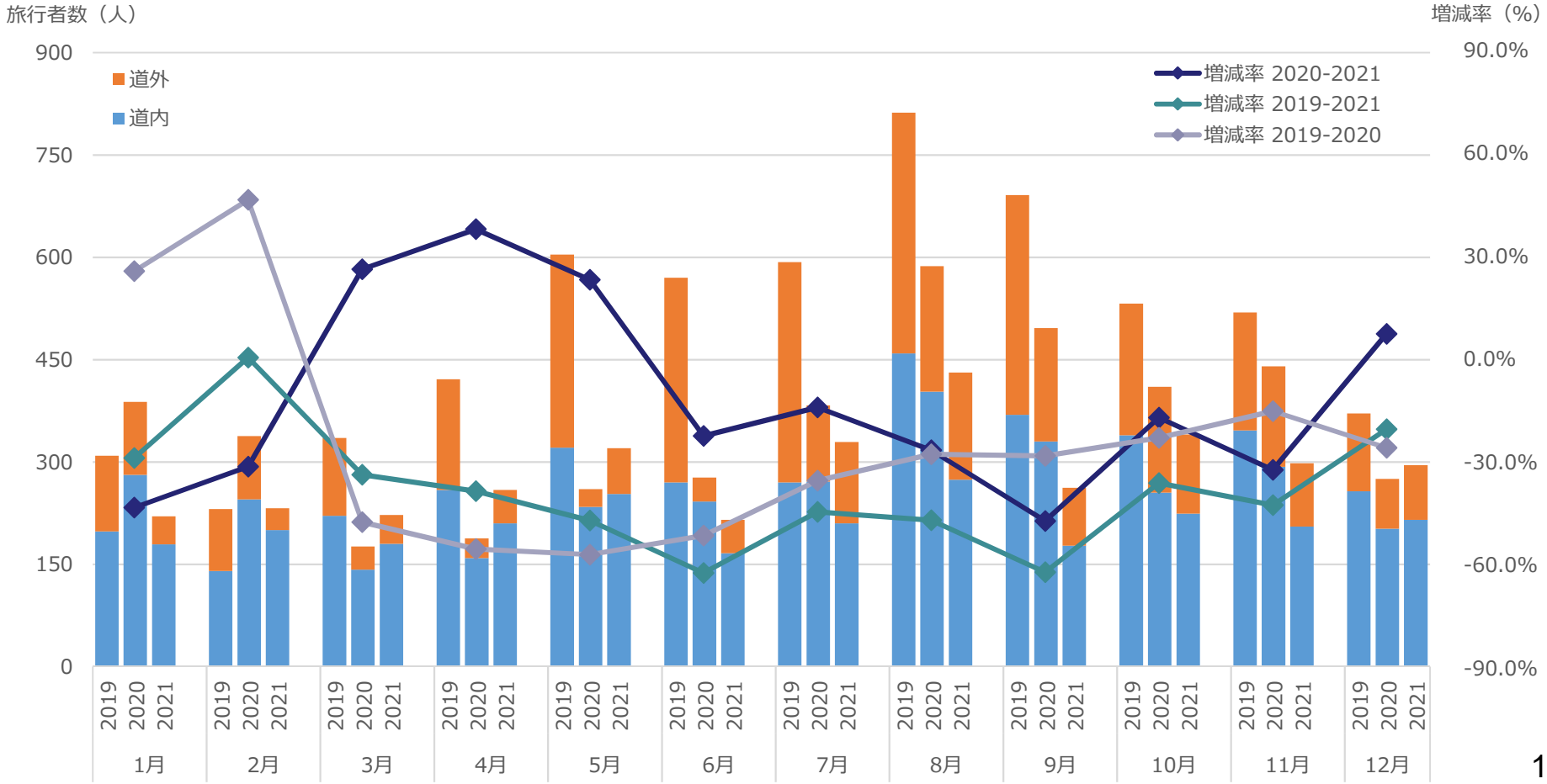
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑪

胆振総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月期に増加となったが、その後減少し、12月期に増加した。（図19）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、2月期に増加となったが、それ以外の期間は減少した。（図19）

図19. 胆振総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



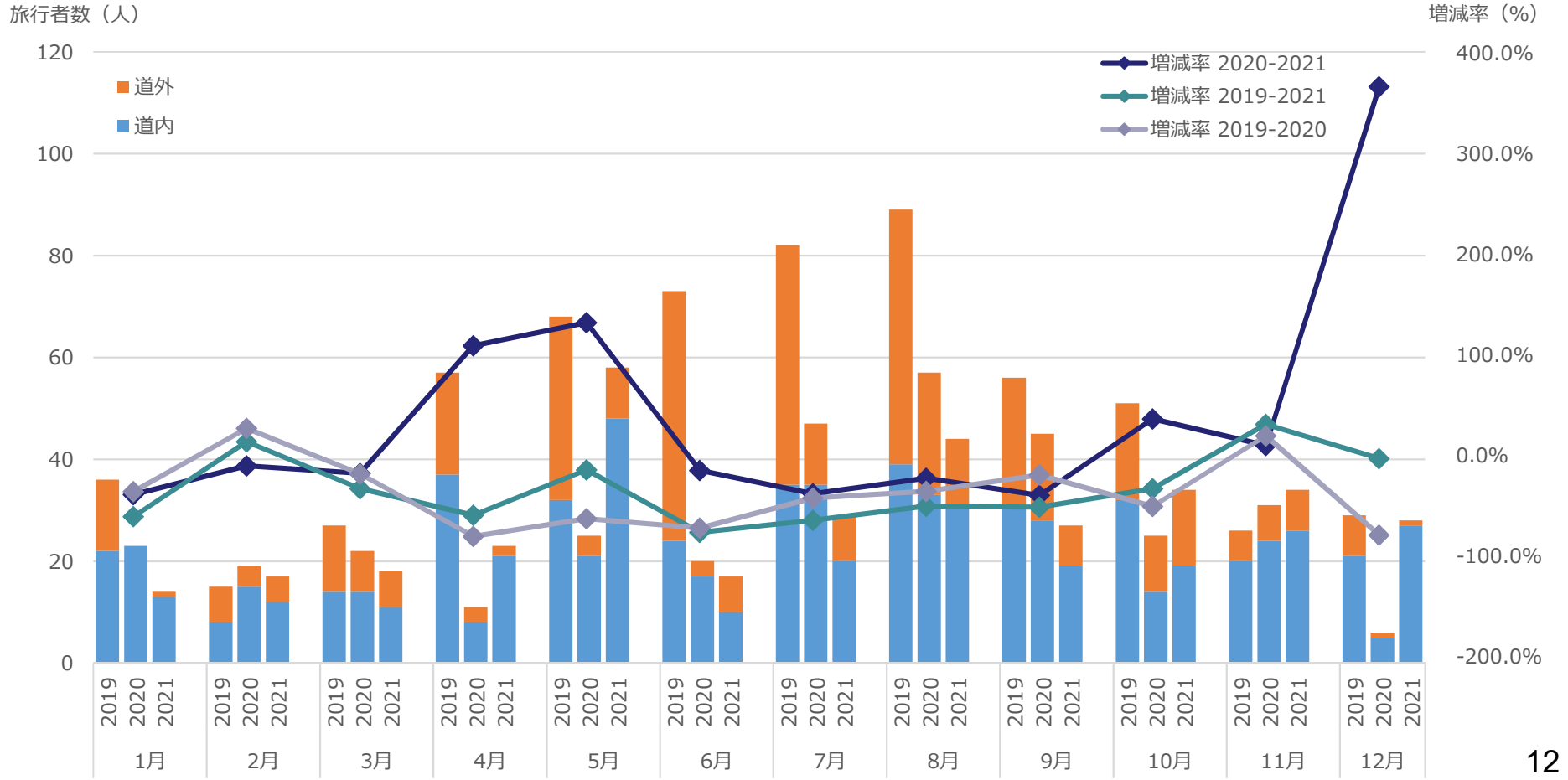
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑫

日高振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、4月～5月期に増加となったが、その後減少し、10月～12月期に増加した。（図20）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、2月、11月期に増加となったが、それ以外の期間は減少した。（図20）

図20. 日高振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



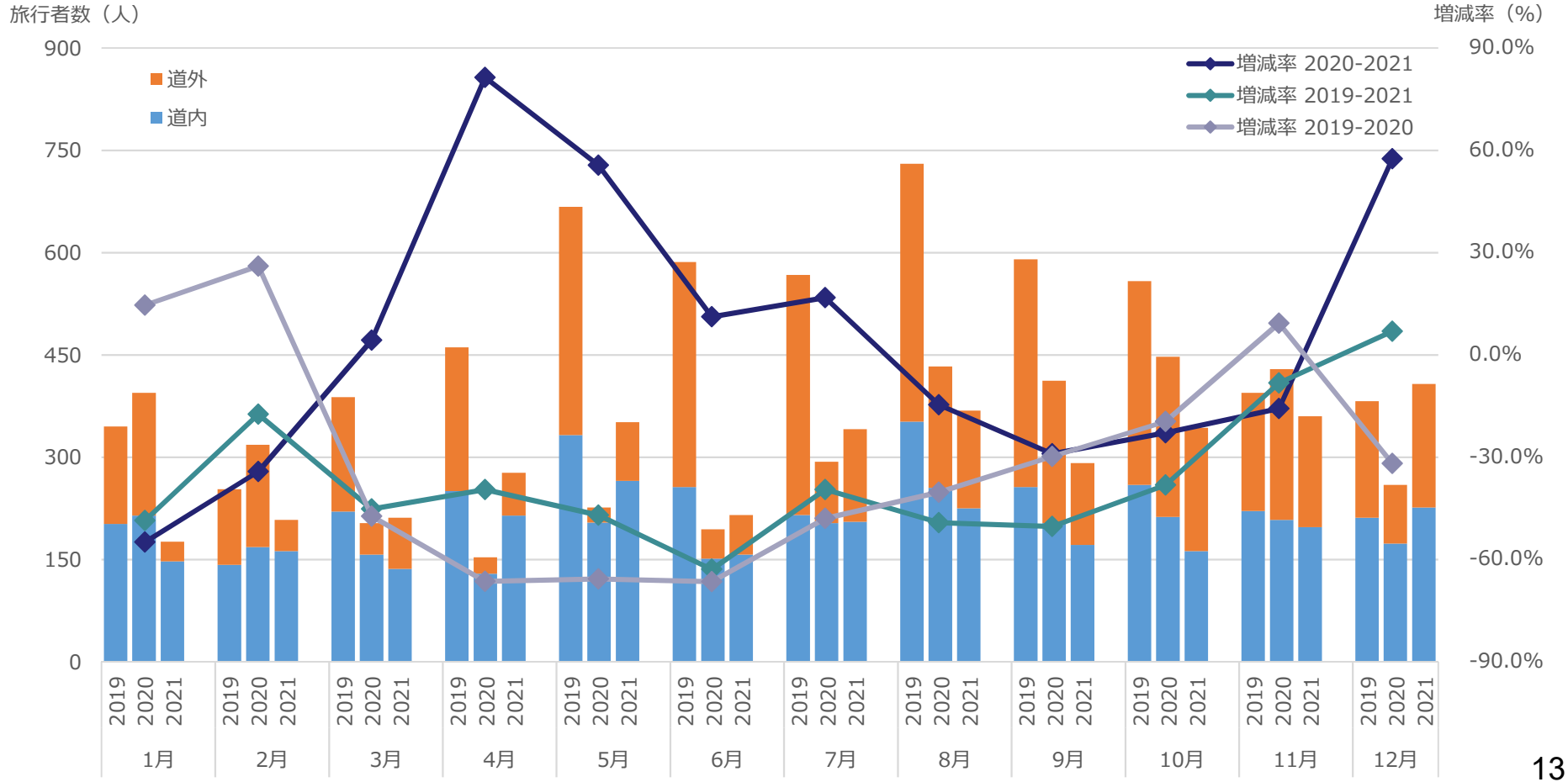
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑬

渡島総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～7月期に増加となったが、その後減少し、12月期に増加した。（図21）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、12月期に増加となったが、それ以外の期間は減少した。（図21）

図21. 渡島総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



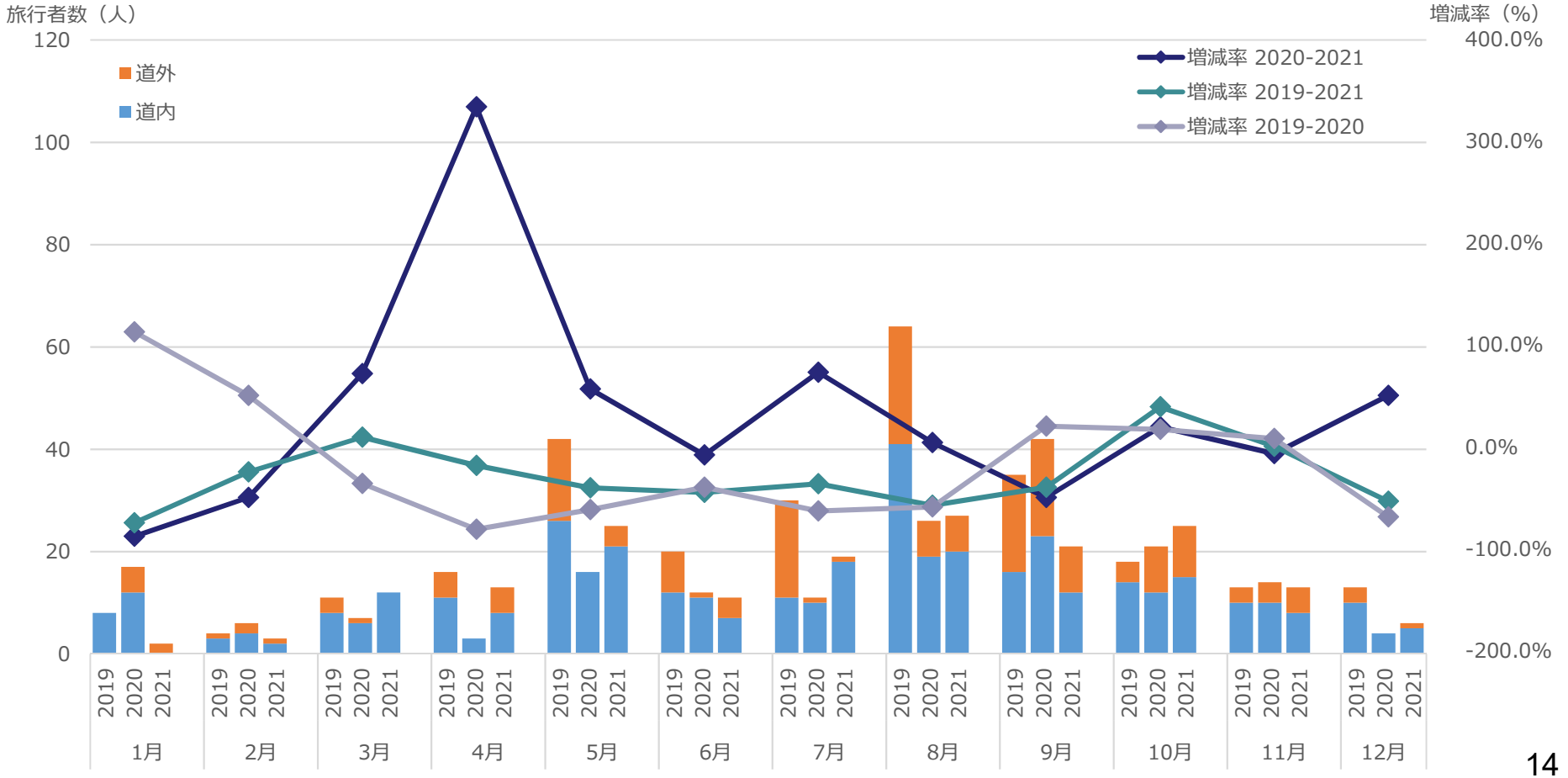
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑭

檜山振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月、7月～8月、10月、12月期に増加となった。（図22）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、3月、10月期に増加となったが、それ以外の期間は減少した。（図22）

図22. 檜山振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



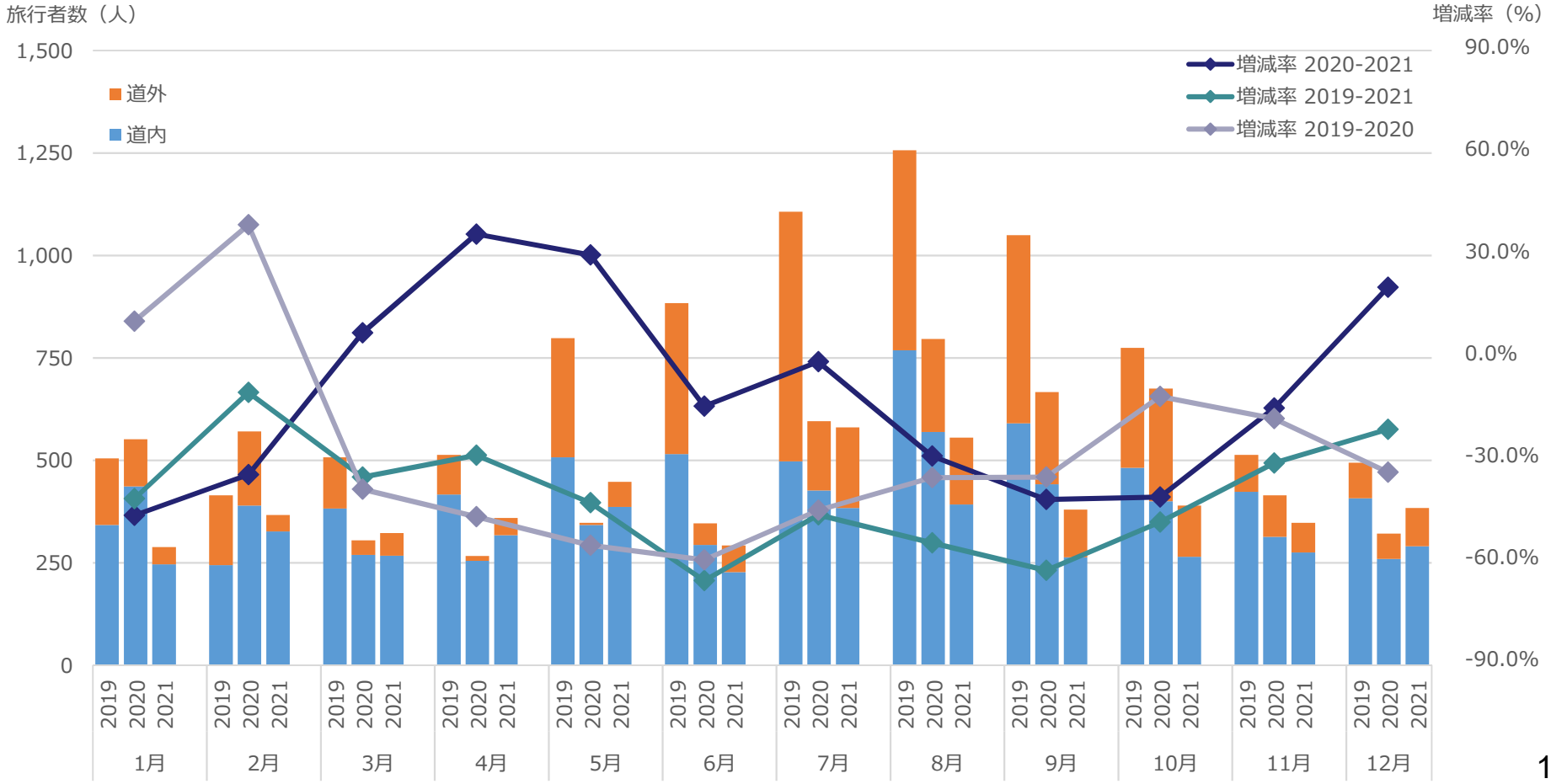
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑮

上川総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～5月期に増加となったが、その後減少し、12月期に増加した。（図23）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、 2019年と比較して、全ての月で減少した。（図23）

図23. 上川総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数

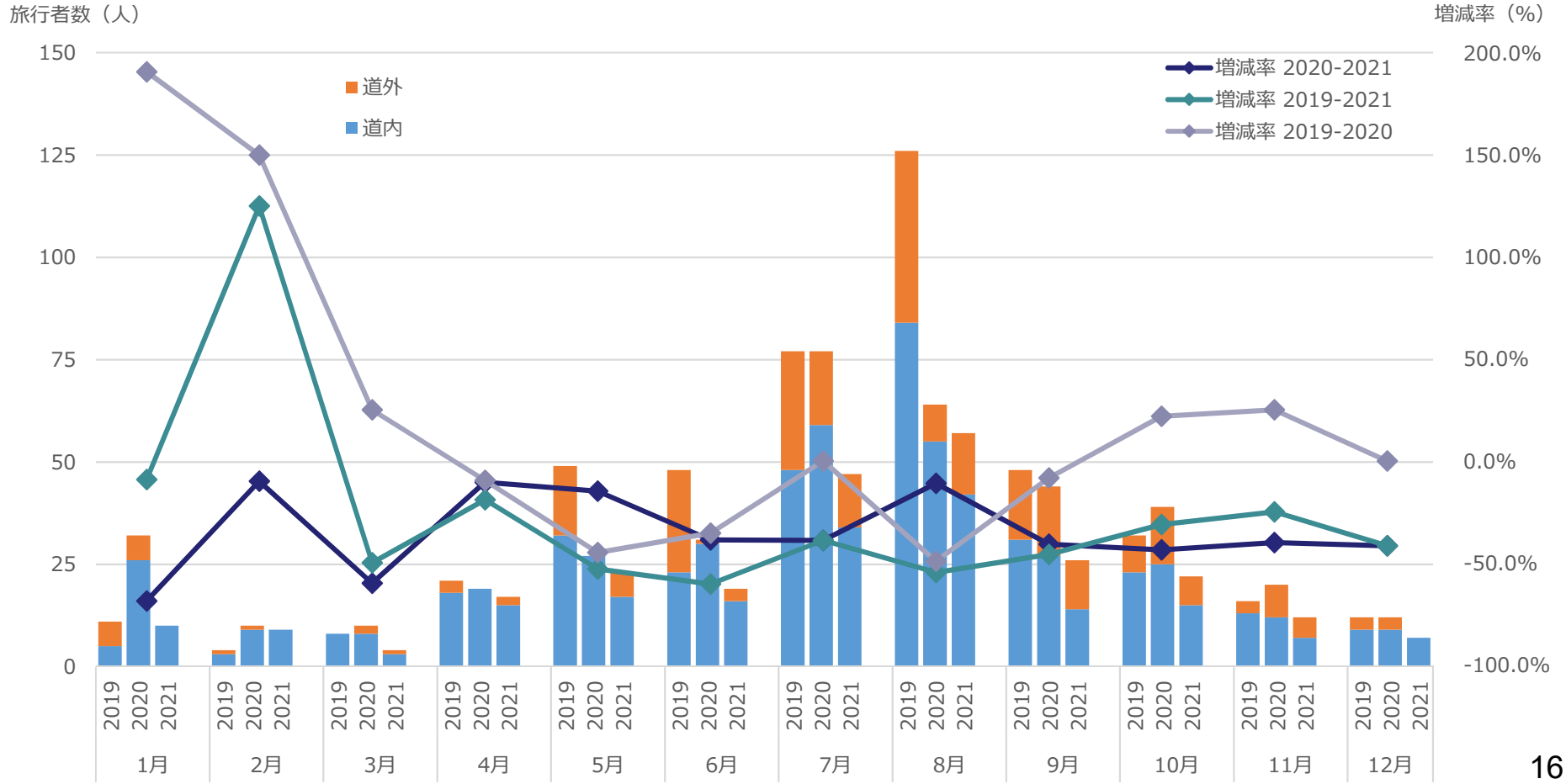


北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑯

留萌振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、全ての月で減少となった。（図24）
② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、2月期に増加となったが、それ以外の期間は減少した。（図24）

図24. 留萌振興局管内 月別アプリ利用旅行者数

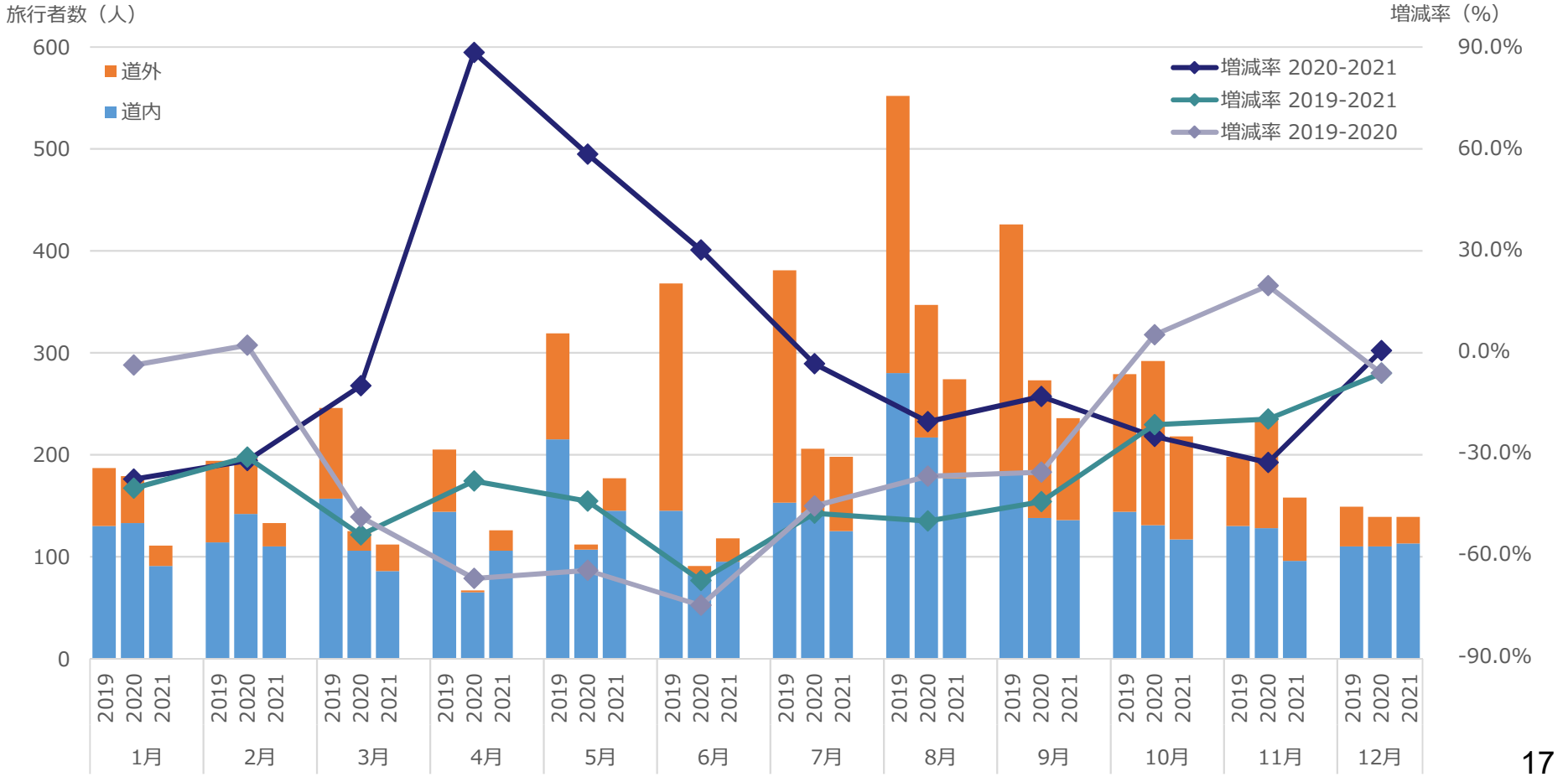


北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑰

宗谷総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、4月～6月期に増加となった。（図25）
② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、全ての月で減少した。（図25）

図25. 宗谷総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



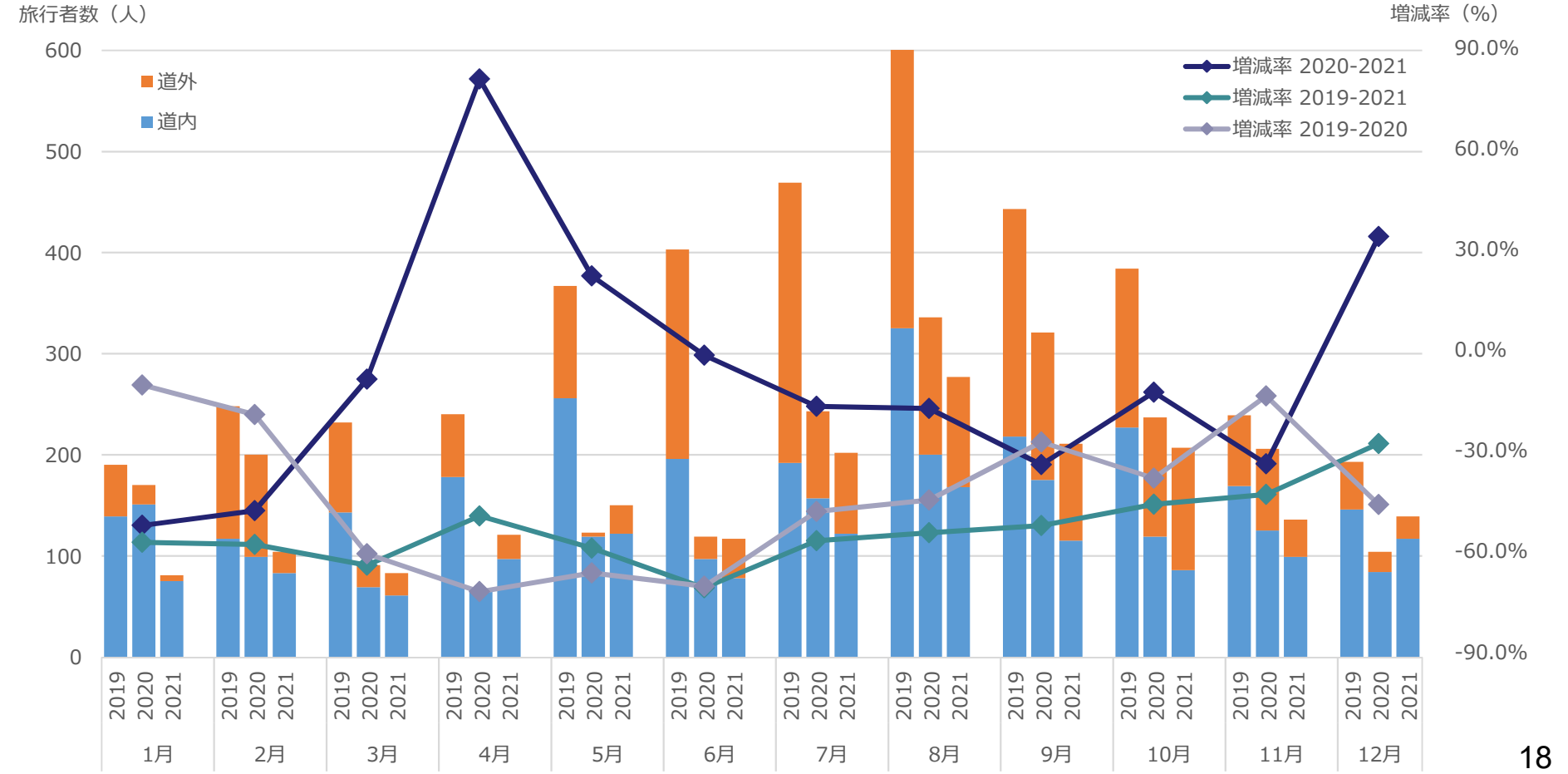
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑱

オホーツク総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、4月～5月期に増加となったが、その後、減少し、12月期に増加した。（図26）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、全ての月で減少した。（図26）

図26. オホーツク総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



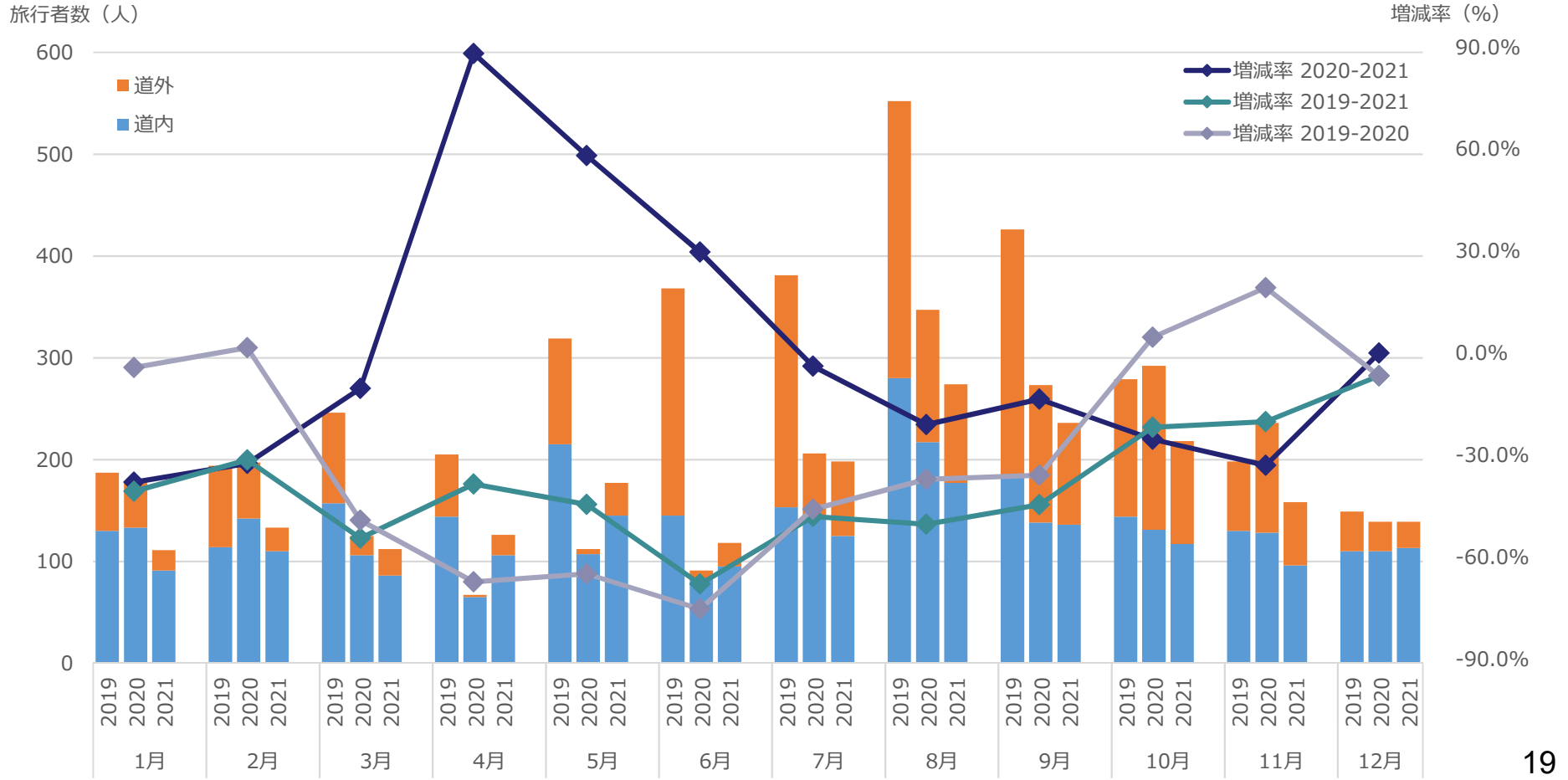
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑲

釧路総合振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、4月～６月期に増加となったが、その後、減少し、12月期に増加した。（図27）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、 2019年と比較して、全ての月で減少した。（図27）

図27. 釧路総合振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



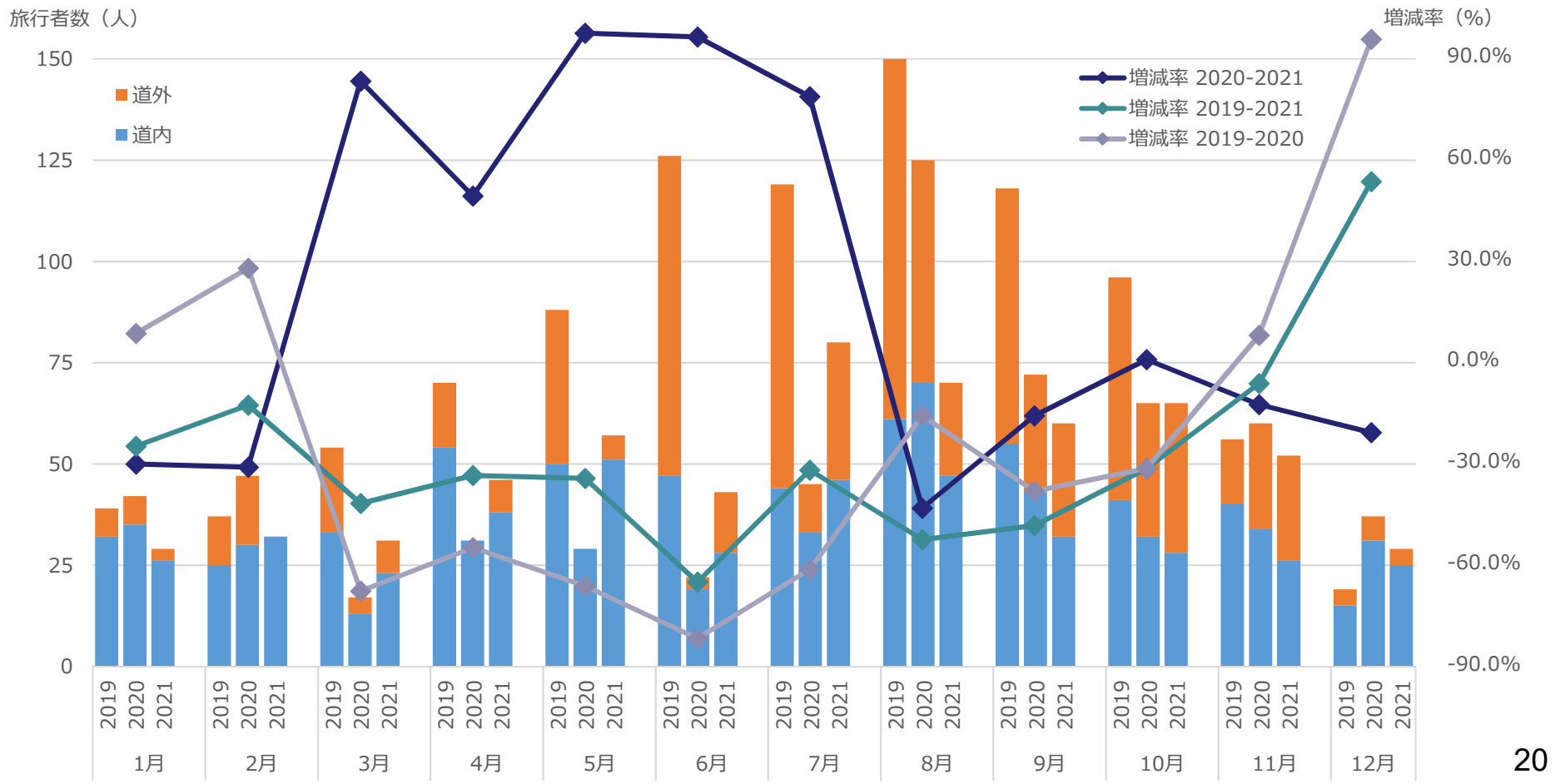
北海道における日本人の周遊・滞在の概要⑳

根室振興局管内　月別アプリ利用旅行者数

① 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2020年と比較して、3月～7月期に増加となったが、その後減少した。（図28）

② 2021年の月別のアプリ利用旅行者数は、2019年と比較して、12月期に増加となったが、それ以外の期間は減少した。（図28）

図28. 根室振興局管内 月別アプリ利用旅行者数



北海道における日本人の周遊・滞在の概要㉑

国土交通省

周遊・滞在の概況：道内居住者

①道内居住者のアプリ利用旅行者について、年間の道内旅行回数を整理した結果、1人当たり旅行回数は、2019年が4.7回であったのに対し、2020年は3.1回、2021年は2.6回と減少した。（図29,30,31）

② 1 回当たりの旅行距離別の割合について、2019年から2021年を比較したところ、大きな変化は見られなかった。（図32,33,34）

・旅行者毎に居住地と判定されたエリアを離れ、再び居住地エリアで位置情報が測位されるまでを1回の旅行と定義。
・旅行距離の計算は、居住地と判定されたエリアを基準とし、1回の旅行で最も遠く離れた場所までの直線距離で整理。

図29.道内居住者における1人当たり道内旅行回数（宿泊＋日帰り）

年	総旅行回数	実人数	1人あたりの旅行回数
2019年	16,387	3,489	4.7
2020年	10,868	3,555	3.1
2021年	9,020	3,483	2.6

図30.道内居住者における1人当たり道内旅行回数（宿泊のみ）

年	総旅行回数	実人数	1人あたりの旅行回数
2019年	8,306	2,043	4.1
2020年	5,514	1,634	3.4
2021年	4,424	1,536	2.9

図31.道内居住者における1人当たり道内旅行回数（日帰りのみ）

年	総旅行回数	実人数	1人あたりの旅行回数
2019年	8,081	2,059	3.9
2020年	5,354	1,698	3.2
2021年	4,596	1,570	2.9

図32.道内居住者における1回当たり道内旅行距離の割合（宿泊＋日帰り）

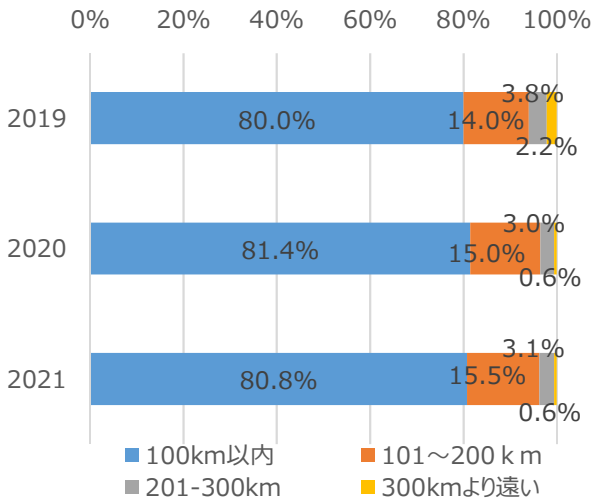


図33.道内居住者における1回当たり道内旅行距離の割合（宿泊者のみ）

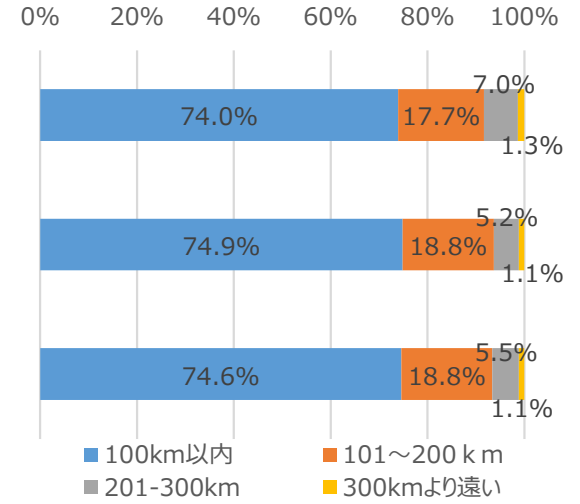
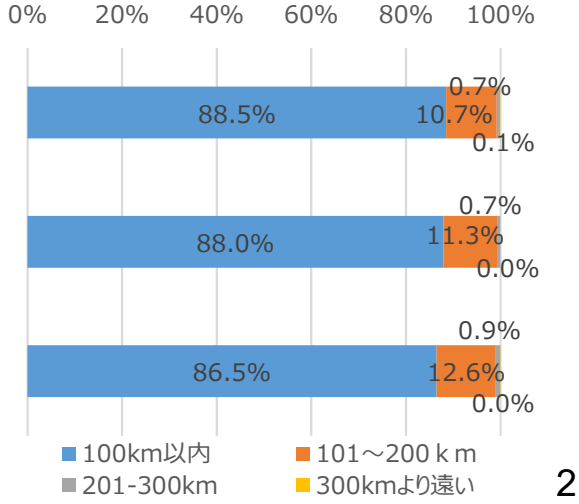


図34.道内居住者における1回当たり道内旅行距離の割合（日帰りのみ）



（参考資料）北海道における日本人の周遊・滞在の概要

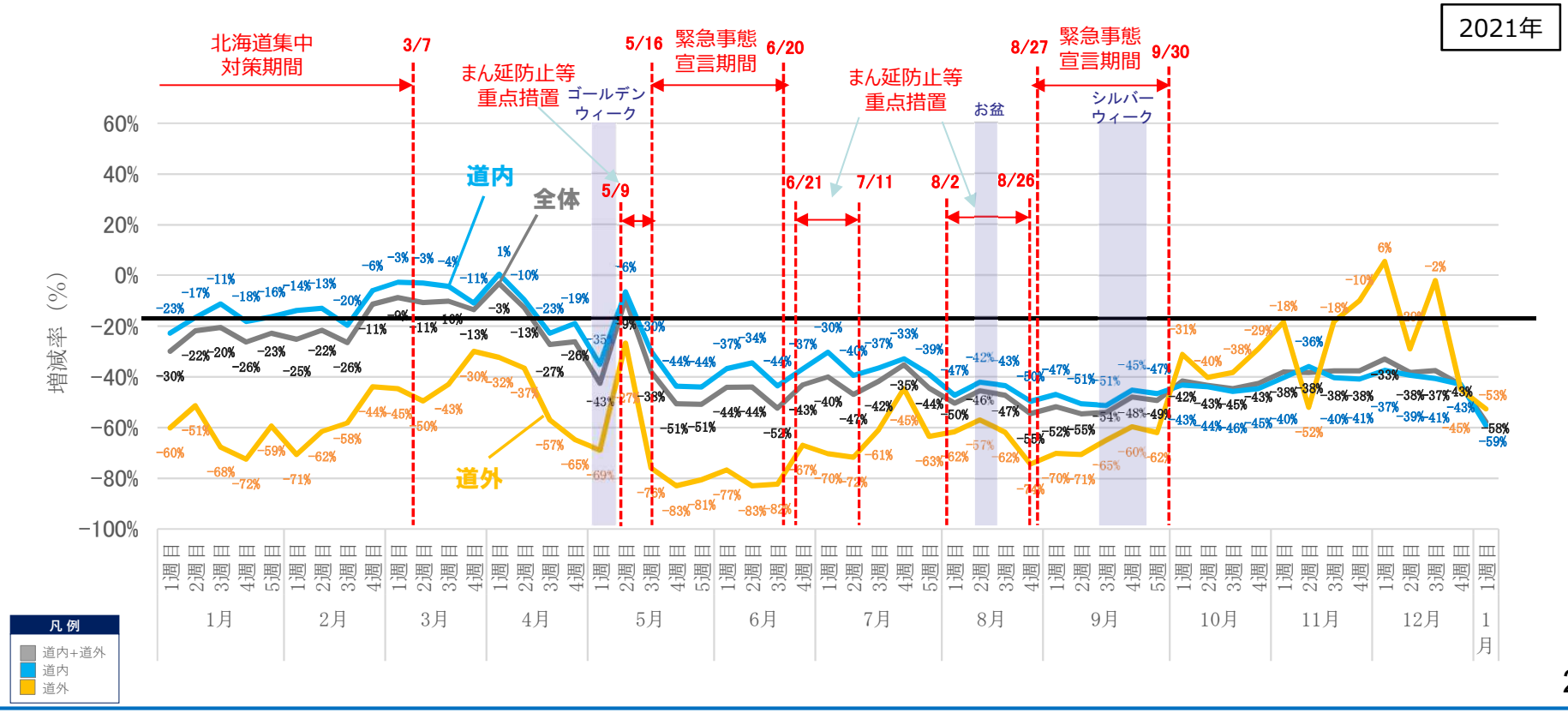
アプリ利用旅行者数の増減傾向（2021年/2019年）

①4月第一週の道内居住者と12月第一週の道外居住者のアプリ利用旅行者数を除く全ての期間において、2019年より減少した。道内居住者のアプリ利用旅行者数は2021年5月中旬以降約30～50%減少で推移し、道外居住者のアプリ利用旅行者数は緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による移動制限中は約50～80%減少、10月以降は減少率が50%以下となった。

②2021年5/16~6/20の緊急事態宣言中は、道外居住者のアプリ利用旅行者について特に大きく減少した。

③2021年8/27~9/30の緊急事態宣言終了後、道内居住者のアプリ利用旅行者については横ばい傾向が続いたが、道外居住者のアプリ利用旅行者については回復傾向が見られ、12月には2019年と同程度の利用旅行者数が見られる週もあった。

図35. 属性別および週別のアプリ利用旅行者数　増減率（2021年/2019年）



（参考資料）北海道における日本人の周遊・滞在の概要

アプリ利用旅行者数の増減傾向（2020年／2019年）

①2020年4月中旬以降、11月の道外居住者を除く全ての期間におけるアプリ利用旅行者数は、2019年より減少した。アプリ利用者数は2020年5月下旬以降に回復傾向がみられたものの、その後は道内居住者のアプリ利用旅行者数は約20～40%減少で推移し、道外居住者のアプリ利用旅行者数は最大96%減少から4%増加と乱高下した。

②2020年4月中旬から5月下旬の期間のうち、ゴールデンウィークにおけるアプリ利用者数の減少率が最大で、道内+道外の全体で61%減少、道外で９５%減少、道内で61%減少となった。

③道外居住者のアプリ利用者数は、2020年5月下旬以降も回復する様子は見られなかった。しかし、2020年7月下旬以降に上向きとなり、2020年11月に2019年と同等レベルまで回復した。

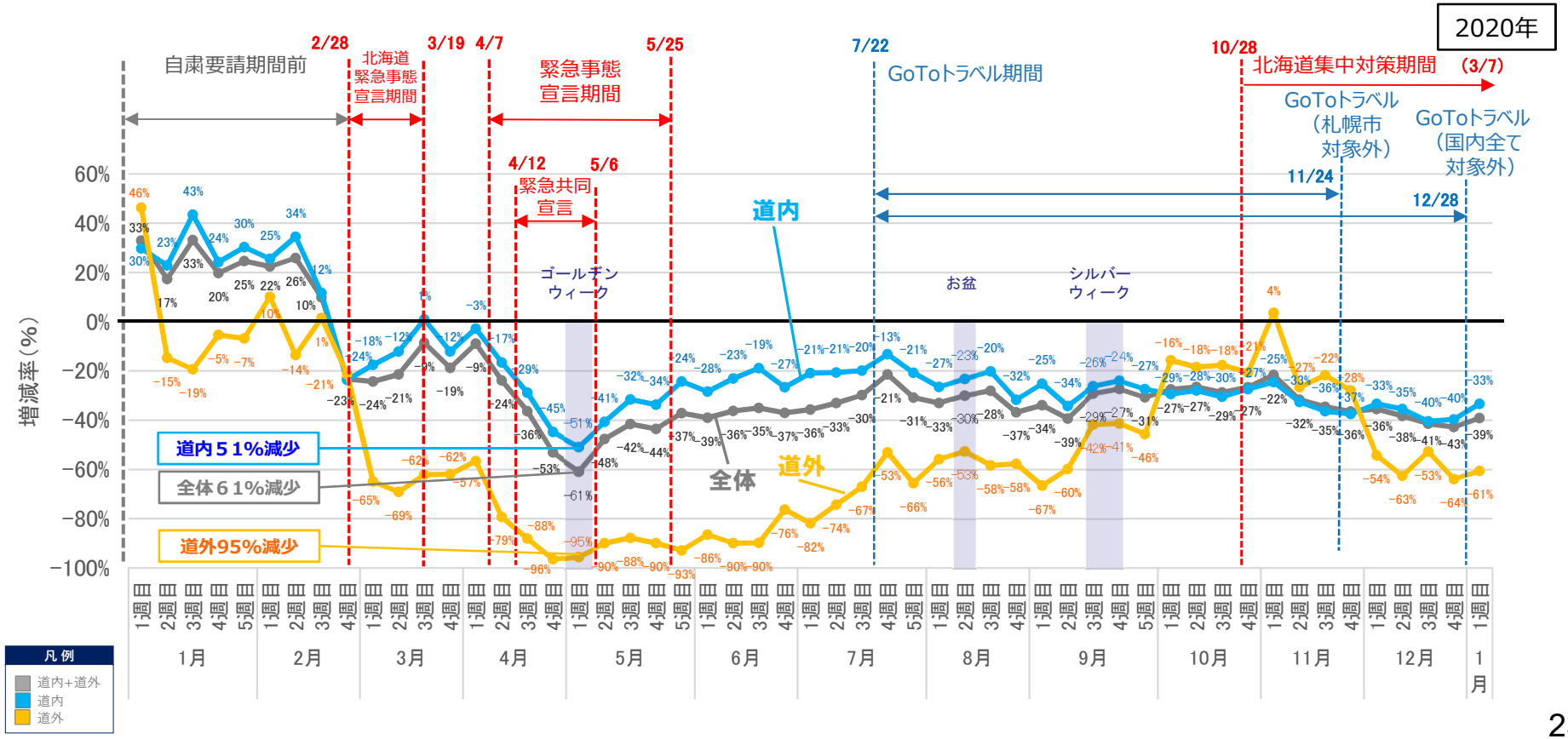



図36. 属性別および週別のアプリ利用旅行者数　増減率　増減率（2020年/2019年）